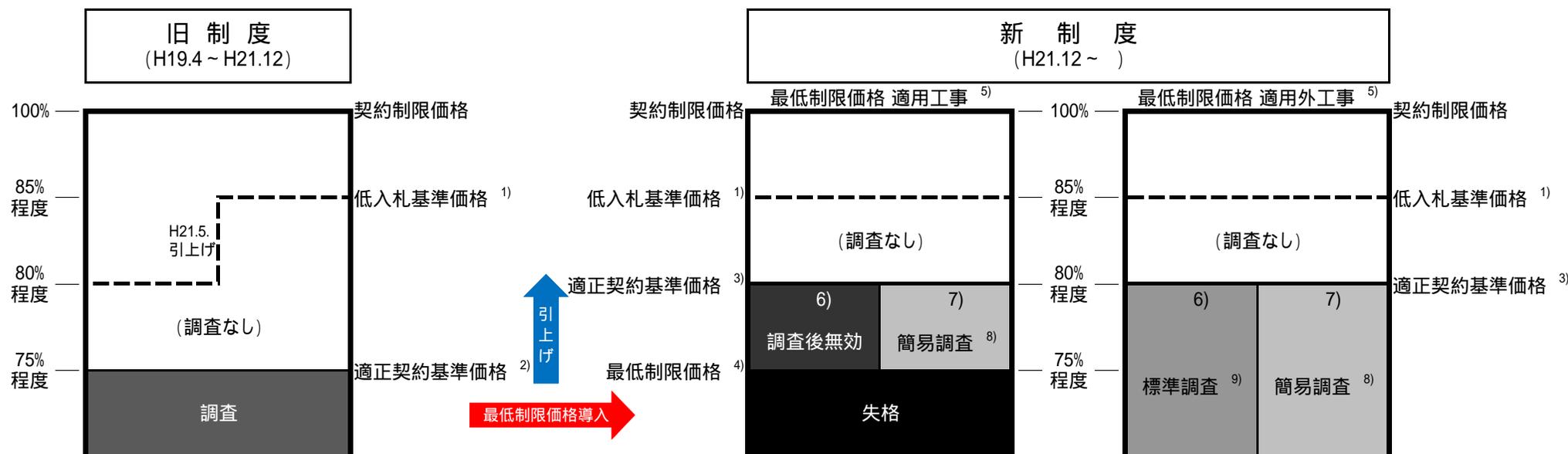


## 参考資料-2 「工事契約価格適正化制度」見直しの概念図



- 【旧制度】 1)低入札基準価格 = 直接工事費\*0.95 + 共通仮設費\*0.9 + 現場管理費\*0.7 + 一般管理費等\*0.3  
 2)適正契約基準価格 = 単価表合計金額(直接工事費 + 共通仮設費積上分)

- 【新制度】 1)低入札基準価格 = 直接工事費\*0.95 + 共通仮設費\*0.9 + 現場管理費\*0.7 + 一般管理費等\*0.3  
 3)適正契約基準価格 = 直接工事費 + 共通仮設費  
 4)最低制限価格 = 単価表合計金額(直接工事費 + 共通仮設費積上分)

5)最低制限価格適用工事及び適用外工事:原則として下表「 」の工事に最低制限価格を適用

工 種	WTO政府調達 に関する協定	
	対象工事	対象外
土木・土木補修・舗装・PC橋上部工・鋼橋上部工・建築・電気・管・区画線・のり面処理・防護さく・遮音壁・標識・道路保全土木・道路保全施設	×	
トンネル非常用設備・受配電設備・遠方監視制御設備・伝送交換設備・交通情報設備・無線設備・トンネル換気設備・機械設備・通信・塗装・造園	×	×

- 6)入札金額の工費内訳が下記の工費内訳審査基準 ・ のいずれかを下回る場合  
 7)入札金額の工費内訳が下記の工費内訳審査基準 ・ のいずれも上回る場合

工費内訳審査基準 (積算金額の工費内訳)	(直接工事費 + 共通仮設費)*0.75 現場管理費*0.6
----------------------	-----------------------------------

- 8)簡易調査:工費内訳のうち「直接工事費」及び「一般管理費等」を調査 (「共通仮設費」及び「現場管理費」については調査を省略)  
 9)標準調査:工費内訳全体(「直接工事費」、「共通仮設費」、「現場管理費」及び「一般管理費等」)を調査